



2017年11月13日

各位

会社名 株式会社 資生堂
代表者名 代表取締役 執行役員社長 兼 CEO
魚谷 雅彦
(コード番号 4911 東証第1部)
問合せ先 IR部長 白岩 哲明
(TEL. 03-3572-5111)

プレステージスキンケアブランド「RéVive(リヴィーブ)」の譲渡に関するお知らせ

当社は、子会社でアメリカ地域本社の Shiseido Americas Corporation(以下、SAC)が保有するプレステージスキンケアブランド「RéVive」(リヴィーブ、以下、RéVive)を Tengram Capital Partners(テングラム キャピタル パートナーズ、本社所在地: 米国、コネチカット州 以下、Tengram Capital)に譲渡することについて合意し契約を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、RéVive は、昨年7月に資生堂グループ傘下に入った Gurwitch Products, LLC が保有していたブランドで、同社は、昨年12月に SAC が吸収合併いたしました。

記

1. 譲渡の理由

資生堂グループは中長期戦略「VISION 2020」のもと、「世界で勝てるグローバルビューティーカンパニー」をめざしています。グローバルレベルでブランドポートフォリオを強化すべく選択と集中を進める中で、プレステージ領域へ優先的に投資を集中しています。米州においてもプレステージ領域を強化すべく、メイクアップでは「NARS」、「bareMinerals」への集中投資や「Laura Mercier」の買収を実施してきました。また、スキンケアでは「SHISEIDO」、「clé de peau BEAUTÉ」、フレグランスにおいては「Dolce&Gabbana」などを優先的に強化しています。そのような戦略を進めるなか、RéVive については、今回申出のあった Tengram Capital へ譲渡することが、当社にとっても、RéVive ブランドにとっても最良の選択であるとの結論に達したことから、譲渡に合意することとしました。

2. 本件譲渡の概要

本件は、RéVive ブランドに関連する全ての資産を譲渡する方法で、同ブランド関連事業を Tengram Capital に譲渡するものです。

3. 今後の見通し

本取引が当社の2017年12月期の連結業績に与える影響は軽微ですが、資生堂グループの今後の収益向上に資するものと考えています。

以上